

産業交流展2010

出展者プレゼンテーション(サブステージ)

首都圏発 技術シーズアラカルト

11月10日(水) 15:30~16:30 会場内サブステージ

環境・バイオ分野プログラム

100%バイオマス成形材料および成形体の実用化

東京都立産業技術研究センター
デザイングループ

共同研究で開発した100%バイオマス成形材料「サスティーモ(商標出願中)」と圧縮成形により作成した立体成形体の開発内容を紹介し、また、実用化を目指し、漆塗装、加飾を施した華やかで、楽しい製品も併せて展示します。

ガソリン中のバイオエタノール計測システムの開発

東京都立産業技術研究センター
ライフサイエンスグループ

温暖化ガスの排出抑制を目的として、自動車燃料へのバイオエタノールの添加が普及しつつあります。ご紹介するシステムにより、ガソリン中のバイオエタノール濃度の計測が可能になりました。

県産小麦麺の色調保持技術の開発

埼玉県産業技術総合センター

埼玉県産小麦の麺の色調保持に関する検討の結果、麺の黄色みはルテインに由来し、その退色にはリポキシゲナーゼ活性が関与することが示唆されました。また、ゆで麺の色調保持には抗酸化性成分の添加が有効でした。

桐たんす用防かび剤の開発

東京都立産業技術研究センター
資源環境グループ

桐たんすは使用環境によってかびが生育し変色することがあります。そこで、東京都伝統工芸品に認定された桐たんすを製造している企業と共同研究を行い、桐たんす本来の風合いを損なわない防カビ剤を開発しました。

新規な有機系廃水処理技術の開発

千葉県産業支援技術研究所

食品廃棄物を飼料化する工程で発生する高BOD(生物化学的酸素要求量)値を有する廃水を、オゾンマイクロバブル技術を用いた前段処理と、活性汚泥法による後段処理の2種の技術の組合せにより処理する、高BOD廃水処理システムを開発しました。

VOC排出削減に向けた技術開発

東京都立産業技術研究センター
地域結集事業推進部

平成18年から実施している地域結集型研究開発プログラム「都市の安全・安心を支える環境浄化技術開発」で得られた、VOC処理技術などを紹介します。

東京都立産業技術研究センター新本部紹介

東京都立産業技術研究センター
新拠点準備室

平成23年5月(予定)に江東区青海に開設する、東京都立産業技術研究センター新本部のさまざまな新事業展開などについてご紹介します。

出展者プレゼンテーション(サブステージ)

首都圏発 技術シーズアラカルト

11月11日(木) 15:35~16:35 会場内サブステージ

電子・情報分野プログラム

FPGA向けリアルタイムOSトレーサ

東京都立産業技術研究センター
情報技術グループ

FPGA(書き換え可能なIC)を利用した、OSの動きをリアルタイムに見るためのタスクトレーサIPを紹介します。CPUに全く負担をかけず、真の処理時間を確認できます。

超音波の可聴化

東京都立産業技術研究センター
情報技術グループ

超音波を人の耳で確認できるように変換する装置を試作しました。この装置により動物の発する超音波や市販の超音波発生器などの超音波を聞くことができます。

PSoCを用いた簡易太陽電池評価システムの検討

東京都立産業技術研究センター
エレクトロニクスグループ

小型の太陽電池を対象に、中小企業に利用しやすいPSoCを使用して簡易な評価システムを作製しました。PSoCの利点などとともに紹介します。

SPRセンサによる γ -GTPの簡易検出技術の開発東京都立産業技術研究センター
光音グループ

γ -GTPを簡易検出できる、小型で安価なSPR(表面プラズモン共鳴)センサの開発を行っています。

無電解ニッケルめっきによる導電紙の電磁波シールド効果

東京都立産業技術研究センター
多摩テクノプラザ 繊維・化学グループ

無電解ニッケルめっきにより作成した導電紙の電磁波シールド効果を紹介します。

多摩テクノプラザで進める

電子機器の耐ノイズ設計支援について

東京都立産業技術研究センター
多摩テクノプラザ 電子・機械グループ

強い電磁波や電磁ノイズが放出されていないこと、電磁波や電磁ノイズを照射しても誤動作しないことは、電子機器の製造・販売で必須の試験です。これらの技術支援や試験設備について紹介します。

東京都立産業技術研究センター新本部紹介

東京都立産業技術研究センター
新拠点準備室

平成23年5月(予定)に江東区青海に開設する、東京都立産業技術研究センター新本部のさまざまな新事業展開などについてご紹介します。

産業交流展2010

出展者プレゼンテーション(サブステージ)

首都圏発 技術シーズアラカルト

11月12日(金) 15:35~16:35 会場内サブステージ

機械・金属分野プログラム

既存のペンシルビルを対象とした制振装置

東京都立産業技術研究センター
デザイングループ

既存のペンシルビルに設置可能な制振装置を、産学公の共同研究で開発中です。
装置の特徴と、試作品による制振効果を紹介します。

免震テーブルの設計支援

神奈川県産業技術センター

神奈川県産業技術センター 機械・材料技術部機械計測チームでは貴重品を地震災害から守る免震テーブルについて、免震機能の評価、機構の特性解析を実施することで、製品化のための設計支援を行いました。

高速造型装置(RP)で作る高機能・高精度モックアップ

東京都立産業技術研究センター
多摩テクノプラザ・電子・機械グループ

モックアップ作成など、製品開発での試作期間の短縮などに有効な高速造型装置とその利用について紹介します。

プレス金型にコーティングされた
CVDダイヤモンド膜の研磨方法東京都立産業技術研究センター
先端加工グループ

潤滑油を使用せず、後工程での油の洗浄を必要としないドライプレス加工を研究しています。ドライプレス加工で用いる金型には、CVDダイヤモンド膜をコーティングしますが、その研磨技術について紹介します。

安全な電解液による金属加工技術

埼玉県産業技術総合センター

電解研磨(光沢、鏡面仕上げ)や電解エッチング加工(孔、溝等の微細加工)において、毒劇物を含まず作業安全性に優れる電解液組成の開発を行いました。チタンやマグネシウム、モリブデンへの適用例を紹介します。

アルミニウム合金の水平リサイクル

東京都立産業技術研究センター
城南支所

アルミニウム合金をX線透過および渦流探傷技術により、展伸材から展伸材へと、金種ごとに水平リサイクルする技術について紹介します。

東京都立産業技術研究センター新本部紹介

東京都立産業技術研究センター
新拠点準備室

平成23年5月(予定)に江東区青海に開設する、東京都立産業技術研究センター新本部のさまざまな新事業展開などについてご紹介します。